

令和8年度

# 建築仕上げ リフォーム技術研修

こんな方に  
受講をおすすめします

- ✓ 資格を取りたい
- ✓ 公共工事の入札要件に備えたい企業・担当者
- ✓ 改修技術を体系的に学びたい
- ✓ 知識をアップデートしたい
- ✓ 最新動向を知りたい
- ✓ 大規模改修の診断・計画・施工に従事されている方

## 「建築仕上げ改修施工管理技術者」

### 資格取得研修

### 改修施工技術全般を“体系的に学べる”研修

- ▶ 公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）に完全準拠した、体系的リフォーム技術研修。
- ▶ 防水・外壁・塗装・建具・内装・RC補修・耐震・石綿・環境配慮改修まで、改修工事に必要な全領域をひとつの研修で学べるカリキュラム。
- ▶ 診断 → 計画 → 施工管理までをワンストップで体系的に学べる総合研修プログラム。

	福岡	大阪	東京	オンライン
開催日	7/29 (水) 7/31 (金)	8/25 (火) 8/27 (木)	9/30 (水) 10/2 (金)	11/16 (月) 12/1 (火) 2/8 (月) 2/23 (火)
コース	3日間/2日間	3日間/2日間	3日間/2日間	A/B

※オンラインは、いずれの期間も同じ内容の講義を配信します。期間中、好きな時間にアクセスし受講できます。

#### 受講料（使用テキスト①を含む）

3日間・Aコース（7講義） 59,400円（税込・テキスト①を含む）

2日間・Bコース（5講義） 40,150円（税込・テキスト①を含む）

#### 使用テキスト ②③④は、電子ブック版あり

①令和8年度建築仕上げリフォーム研修テキスト（受講者全員に配布します。）

②公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版

¥6,400（税込・受講者特別価格）

③建築改修工事監理指針 令和7年版（上巻）

¥9,300（税込・受講者特別価格）

④建築改修工事監理指針 令和7年版（下巻）

¥8,800（税込・受講者特別価格）



対象コース	プログラム	講義時間 h:m
3日間・A	① 建築概論（概要、構造、一般構造）	2：15
3日間・A	② 建築概論（建築施工、施工管理、法規、建設副産物とリサイクル）	3：00
全コース	③ 改修の基礎知識、改修の最新動向	2：15
全コース	④ 防水改修技術【3章】、建具改修技術【5章】	2：15
全コース	⑤ 鉄筋コンクリート躯体改修技術、耐震改修技術【8章】	2：15
全コース	⑥ 塗装改修技術【7章】、内装改修技術【6章】 石綿含有建材の調査及び除去技術【1・9章】	3：00
全コース	⑦ 外壁改修技術【4章】、環境配慮改修技術【9章】 改修施工管理【1・2章】	3：00
全コース	⑧ 修了試験（全コース共通問題）	1：20

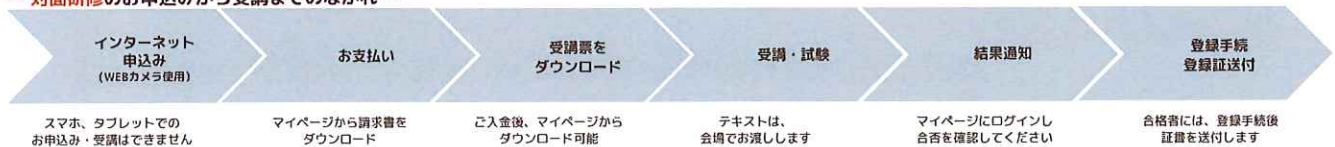
- ※ 2日間・Bコースはプログラム ① ② が免除されます。
- ※ 対面研修の2日間コースの場合は、日程2日目からの参加となります。受付時間、留意事項は申込みシステムの「参考資料」をご覧ください。
- ※ 2日間・Bコースは一級建築士、1級建築施工管理技士の有資格者が対象です。
- ※ 視聴は1度限りですが、中断・ログアウトすることができます。中断した箇所から再開できます。（オンラインの場合）
- ※ 動画は再生速度の変更および戻ることができません。（オンラインの場合）
- ※ 試験はテキストの参照が可能です。
- ※ 【○章】は「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」において主に対応する章番号です。

- ▶ 改修工事の受注が増えてきており、今後の**受注拡張**のため資格取得を考えました。
- ▶ 経験値で仕事をしてきたが、**根拠**が分かった分野が多く**面白かった**です。
- ▶ 公共工事の**入札要件**に「建築仕上げ改修施工管理技術者」の配置を求められているため、資格を取得しました。
- ▶ 法改正等による**最新技術**の施工・資材等を知ることができた。
- ▶ スライド形式のテキストがすごく見やすく一目でわかる。  
テキスト内容は、**監理指針のすばらしい解説書**になっている。

受講・資格取得した  
みなさんの声



ー 対面研修のお申込みから受講までのながれ ー



ー オンライン研修のお申込みから技術者登録までのながれ ー



\*お支払い・請求書についてはホームページをご確認ください。

- |                |                  |                    |                      |
|----------------|------------------|--------------------|----------------------|
| 【後援】 国土交通省     |                  |                    |                      |
| 【協賛】 (一社)板硝子協会 | 全国自動ドア協会         | (一社)日本建設あと施工アンカー協会 | (一社)日本シヤッター・ドア協会     |
| 【予定】 (一社)仮設工業会 | (一社)全国タイル業協会     | (一社)日本建築学会         | 日本樹脂施工協同組合           |
| (一財)建設業振興基金    | (一社)全国中小建設業協会    | (一社)日本建築構造技術者協会    | (一社)日本タイル煉瓦工事工業会     |
| 建設業労働災害防止協会    | 全国ビルリフォーム工事業協同組合 | 日本建築仕上材工業会         | (一社)日本塗装工業会          |
| (一社)建築開口部協会    | (一社)全国防水工事業協会    | (公社)日本建築士会連合会      | 日本塗り床工業会             |
| (一社)建築設備技術者協会  | 低圧樹脂注入工法協議会      | (一社)日本建築士事務所協会連合会  | (公社)日本ファシリティマネジメント協会 |
| 合成高分子ルーフィング工業会 | (一社)日本インテリア協会    | 日本鋼製下地材工業会         | (一社)日本フローリング工業会      |
| (一社)J A T I 協会 | 日本ウレタン建材工業会      | (一社)日本左官業組合連合会     | (一社)日本壁装協会           |
| せんい強化セメント板協会   | 日本外壁仕上業協同組合連合会   | (一社)日本サッシ協会        | (一社)日本防水材料協会         |
| (一社)全国建設業協会    | (一社)日本建設業連合会     | 日本シーリング材工業会        | (公社)ロングライフビル推進協会     |

